

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第36週（令和7年9月1日～令和7年9月7日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

インフルエンザの定点当たりの報告数が、従前の流行入りの目安である「1.00」を超え、1.20になりました。新型コロナウイルス感染症については、定点当たり報告数が9.29でした。新学期に入り、人と接する機会が多くなるため、手洗い、適切なマスク着用、咳エチケット、換気等の基本的な感染対策に努めましょう。また、麻しんの報告が1件(累積報告数21件)ありました。麻しんを疑う症状（発熱、発しん、咳、鼻水、目の充血等）が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し指示に従って受診してください。対象年齢の方は定期予防接種を受けましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	18	521	249	9,398
腸管出血性大腸菌感染症	10	182	171	2,429
レジオネラ症	3	48	49	1,538
アメーバ赤痢	1	15	4	302
カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	59	20	870
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	52	12	988
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	22	10	492
侵襲性肺炎球菌感染症	1	102	17	2,581
梅毒	13	515	210	9,342
播種性クリプトコックス症	1	6	2	111
百日咳	61	2,728	2,258	72,448
麻しん	1	21	4	222

■ 定点把握疾患報告数

警報レベル（※）

注意報レベル（※）

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,133	9.29	1.01	32,197	8.37
インフルエンザ	146	1.20	2.61	1,347	0.35
急性呼吸器感染症	6,133	50.27	1.15	191,135	49.75
RSウイルス感染症	333	4.76	1.71	3,013	1.28
咽頭結膜熱	49	0.70	1.14	589	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	220	3.14	1.26	3,695	1.58
感染性胃腸炎	403	5.76	0.85	10,159	4.33
水痘	14	0.20	1.17	457	0.19
手足口病	38	0.54	1.03	1,199	0.51
伝染性紅斑	271	3.87	0.99	4,754	2.03
突発性発しん	28	0.40	0.74	771	0.33
ヘルパンギーナ	7	0.10	0.28	2,788	1.19
流行性耳下腺炎	3	0.04	0.75	112	0.05
急性出血性結膜炎	1	0.04	0.50	10	0.01
流行性角結膜炎	34	1.31	1.00	754	1.08
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	6	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	0.50	32	0.07
マイコプラズマ肺炎	7	0.47	0.88	504	1.05
クラミジア肺炎	0	0.00	-	2	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	5	0.01

（※）令和7年第15週からの定点医療機関の減少等に伴い、従前の警報及び注意報の基準値を直ちに当てはめることはできません。そのため、国が警報及び注意報の取扱いを検討することとしています。取扱いが示されるまでの間、本県では従前の基準値で運用することとします。